



◆インフルエンザ予防接種

～マナクリニック様ご協力のもと～

今年もインフルエンザが流行する季節が近づきました。毎年この時期に「マナクリニック」様のご協力で予防接種をしていただいています。今年もニュース等で報道されているように、インフルエンザワクチンが不足しており各医療機関で

も入手がとても困難になっています。

そんな中でもマナクリニック様はお忙しい中、11月5日(木)に第3ありんこホームと第2ありんこホームの2事業所に来ていただき、希望者全員に接種をしてくださいました。

気温も下がり空気も乾燥してくる季節、コロナ感染対策としても、これでひとまずは安心ですね。

新型コロナ感染予防ワクチン接種に引き続き、今回も素早い対応をしてくださったマナクリニック様には、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



◆共同募金に協力しました！！

例年は小田原市社会福祉協議会からの依頼で、小田原駅などの街頭に立ち募金活動に協力しているのですが、今年も昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大の予防から街頭での募金活動が中止されました。ありんこホームでは昨年と同じように各事業所の入り口付近などに募金箱を設置し、募金活動を行っています。

おだわら虹の会の通所事業所4カ所及び本部事務局は、12月29日(水)から1月4日(火)まで冬季休暇とさせていただきます。ご了承ください。

賛助会員募集！！

賛助会費(1年)

- 1) 個人: 1口 2,000円 (1口以上)
- 2) 法人・団体: 1口 5,000円 (1口以上)

お気持ちのある方は各事業所までご連絡ください。

よろしく願いいたします。

※ 振込先 郵便局 通常貯金

記号 10270

番号 15932091

名前 トクヒ)オダワラニジノカイ

連絡先

ありんこホーム (就労継続支援 B 型)

小田原市浜町 4-29-1

TEL0465-24-5486 Fax0465-20-5477

第2りんこホーム (就労継続支援 B 型・生活介護)

小田原市扇町 2-31-5 扇町マンション 1 階

TEL0465-35-8393 Fax0465-42-9290

第3ありんこホーム (地域活動支援センター)

小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-8269

ありんこホームふじみ (就労継続支援 B 型)

小田原市南鴨宮 3-6-11 TEL/Fax0465-46-9109

ありんこホームすまいる (グループホーム)

小田原市南鴨宮 1-14-27 TEL/Fax 0465-48-5503

ありんこホームあいりす・なでしこ (グループホーム)

小田原市鴨宮 522-2

TEL/Fax0465-46-6427 (あいりす)

TEL/Fax0465-46-6438 (なでしこ)

ありんこホームふれんど (相談支援センター)

小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-9095

第303号

令和3年12月1日発行

ありんこだより



ホームページアドレス
http://www.arinkohome.com/



◆きれいに活けられた? ~竹筒の花飾り体験~

11月9日(火)第3ありんこホームに於いて、NPO法人 和の文化塾(日本の生活文化を紹介し、豊かな心を育み、潤いのある生活が可能となる社会づくりを目的に活動)の副理事長の高頭伴興様(たかとうともよ)を講師にお迎えし、「竹筒花飾り」の講習会が開催されました。

高頭様とは10月に久野のいこいの森で開催された「きまつり」でお知り合いになり、連絡を取り合ううちに今回の講習会を開いてくださる事になりました。

当日は参加希望の利用者10名が第3に集合し、先生から説明を受けた後、竹筒(これはボランティアの方が竹を切り出し、竹筒に細工してくださったそうです。)とお花を一人ひとりに配っていただき、各々が自分の感性で花飾りを完成させていきました。

先生からは「自分の思うがまま自由に活けてください」と言われ、本当にあっという間に花飾りが出来上がりました。普段花なんか興味がないだろうと思っていたある男性が、きれいに完成させていた姿には皆びっくり!!感動モノでした。



完成品を並べてしばし鑑賞会。最後に自分の作品を手を持ち記念撮影をし、講習会は終了となりました。

通常の作業では味わうことが出来ない貴重な体験をさせて頂きましたこと、心より感謝申し上げます。高頭様ありがとうございました。

◆足柄アートの森に参加!!

今年も11月20(土)・21(日)の2日間、あしがらアートの森が南足柄市のふれあいの村で開催されました。今回、初めての場所なので主催側のスタッフも手探り状態の準備だったようです。2日間、天気に恵まれて、多くの家族連れ等の来場者がありました。会場が広いので子供達も元気よく走り回ったり、スタンプラリーやワークショップも出ていたので大人も楽しめる空間になっていました。ありんこホームでは今年も日吉俊介さんご指導によるスプレーアート作品も展示され、利用者それぞれの幻想的な世界が描かれ良かったと思います。その他にも多くの作品が見られて楽しかったです。



の他にも多くの作品が見られて楽しかったです。

ありんこホームのお店も盛況で、べっこう飴が完売、その他にジャムや刺し子布巾・イラストタオル等も沢山売れ、子供達にはビーズのアクセサリが好評でした。

このような状況下で開催できましたこと、実行委員の皆さんのご苦勞に感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆福祉避難所としての準備!!～小田原市より補助金～



10月、鴨宮に立地する第3ありんこホーム（地域活動支援センター）とありんこホーム

ふじみ（就労継続支援B型）の2施設では、災害時に「要配慮者」を受け入れる「福祉避難所」として機能すべく、小田原市から補助金をいただき非常用備品を購入し設置しました。

「要配慮者」とは広域避難所（小・中学校）での対応（生活）が困難な高齢者や障がい者の方々です。補助

金で「要配慮者」の方々が数日間の避難生活を送れるよう、食品・水、寝具、トイレ備品に加え、照明（ランタン）や小型の発電機などを購入し、施設裏庭に設置した「防災倉庫」に保管しました。あまり活躍してほしくない物ですが、もしもの時は避難所としてしっかり機能できるよう法人内体制を含め準備をしておきたいと思えます。



◆皆さんからうれしい贈り物をいただきました！！



下府中地区民生委員の皆さんからはクッキー

※11月17日、普段からお世話になっている下府中地区民生委員の方々から第3ありんこホームを訪問、クッキーの詰め合わせを沢山いただきました。

コロナ禍の前は毎月1回、民生委員の方々から来所され、昼食用（カレー給食）に美味しいカレーを作ってくれていました。今回のプレゼントはコロナ禍で来所を控え、「カレー給食」を実施できなかったことから、ありんこへの応援の気持ちを形に

表わしたものとことです。昨年もこの時期にプレゼント（たくさんパン）を届けてくださいました。クッキーは利用者一人ひとりに渡し、美味しくいただきました。また、一日も早い月1度の「カレー給食」の再開を心待ちにしています。民生委員の皆様、お心遣い本当にありがとうございました。

※毎年、年末にたくさんのご厚志を事業所に届けて頂いている「富士フィルム労働組合」様から、11月末に手指用の消毒液がたくさん届きました。自社製品を100個もお送りいただき、早速グループホームを含め各事業所で分けて使わせていただいています。新型コロナウイルス



富士フィルム労働組合様より消毒液をいただきました

対策のために大量に使用するものなので、本当にありがたく何よりのものをいただきましたと感謝いたしております。

皆様、ありがとうございます！

◆矢郷農園さんの作業が定着化！！

先頃みかんの摘果作業のお手伝いをした矢郷農園さんと、11月より本格的に作業のお手伝いに通うようになり、朝早くからお昼ごろまで、職員と利用者数名で石橋などの畑での作業に取り組んでいます。

11月から矢郷農園さんではキウイの収穫作業のお手伝いが始まりました。

キウイの収穫なんてはじめて！どんなことをするのか！わたしたちにも出来るかな！と始めは不安な気持ちもあったのですが、矢郷農園の皆さんの優しくておもしろい人柄に利用者さんたちの不安も無くなり、毎回とても楽しくお手伝いをさせていただいています。出来ない事もたくさんありご迷惑をお掛けしていると思いますが、いつも笑顔で迎えてくださる矢郷農園の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

そんな矢郷農園さんからひと言いただきました！



矢郷農園の矢郷史郎です。11月よりありんこホームさんには農園のお手伝いをして頂き大変お世話になっております。矢郷農園では、ありんこホームさんの様な福祉施設の方々とお仕事するのは初めてで、どんな方がいらっしゃるのかドキドキしておりました。実際にお仕事をやってみると、色々な方がいることに気が付きました。

体を動かすのが好きな方や、小さなことに気が付く方、お話が上手な方、色々なことを知っている方。ありんこホームさんの全ての方にお会いした訳ではありませんが、その方々の好きなこと、得意なことを適材適所でやっていったらみんなが輝くのかなと感じました。

これからもお世話になります！

どうぞ宜しくお願い致します。楽しくやりましょう。

